

## InnovationS-i

### 第72回かわさき起業家オーディション受賞者決定

川崎市産業振興財団

8月6日、川崎市産業振興会館（川崎市幸区）で「かわさき起業家オーディション ビジネス・アイデアシーズ市場」（http://www.kawasaki-net.ne.jp/bizidea/）の第72回最終選考会が開催された。今年8月1日に公益財団法人に移行した川崎市産業振興財団が主催。

今回応募のあった11件のうち、一次書類審査および二次面接審査を通過した4社が、各20分の持ち時間でビジネスアイデアを披露した。

きわめて高い成長性・収益性が見込める優秀なプランに贈られるかわさき起業家大賞（川崎市市長賞）に輝いたのは、東京都西東京市に本社を置くNeji Law（ネジロー）の道脇裕社長。自身が発明した「完全な緩み止めと繰り返し使用が可能な

ねじ」である「L/Rネジ・ファミリー」の事業化について展望を語った。

同社が開発した「L/Rネジ」は、らせん状の溝を持たない特殊な構造で、右ねじナットと左ねじナットの両方を同ボルト上に締結し、機械的に結合する。ボルトに左右どちらの回転力が作用しても、両ナットに反対方向の力が加わり、お互いの動きを抑えるため、ねじの緩みをなくすることができるという。

締めつけ位置でナット同士を結合し、着脱できないようにするパーマメント・ロックタイプ、任意の位置で固定・脱着が可能なリム・パブル・ロックタイプなどのバリエーションがある。摩擦力を高める機構を設けるのではなく機械構造的に、ねじの宿命である緩みを抑える同社技術の独創性が高く評価された。「ねじ一本の緩みが尊い人命を脅かすことがある。これを、この世から根絶することが、Neji Lawの使命だと自負しています」と語る道脇氏。「L/Rネジ」を日本発の画期的な要素技術として、世界

に普及させることが同社の夢だ。

また、健康福祉工学会（横浜市青葉区）とブランドゥーアイ（川崎市高津区）の2社が、かわさき起業家賞を受賞。

健康福祉工学会は、市販の車椅子に手錠に取り付けることができる「転倒防止用車椅子自動ブレーキシステム」を開発。車椅子の手動ブレーキを忘れなくても自動的にブレーキがかかり、歩行困難な高齢者や障害者が転倒により負傷する事故を防ぐ。

ブランドゥーアイは、糊残りせずにはがすことができ、繰り返し貼ることが可能な、独自開発の両面テープを披露。同テープと軽量の紙製ボードシートを組み合わせて、壁に何度も貼ったりはがしたりできるライティングシートの市場展開についてプランを語った。

同社は2009年にも同オーディションに出場し、かわさき起業家賞を受賞している。今回が2回目の挑戦となった。

2011年11月にスタートしたかわさき起業家オーディション



は、2カ月に1度をめどに開催されている。川崎市内に限らず、全国から広く参加者を募集しており、優秀なビジネスアイデアに対しては、販路拡大および資金調達の支援、ベンチャーキャピタリストやビジネスパートナーとの出会いの場の提供を始めとするサポートが行われる。

今回は右記企業が主催者賞を

受賞した。

▽かわさき起業家大賞/株式会社Neji Law 道脇裕氏/かわさき起業家優秀賞/該当者なし▽かわさき起業家賞/特定非営利活動法人健康福祉工学会 川島徳道氏/ブランドゥーアイ株式会社 福葉雅人氏▽かわさきビジネス・アイデアシーズ賞/株式会社テクノエクセル 小山田成聖氏

| 企業名                       | ビジネスアイデアのテーマ  |
|---------------------------|---|
| 株式会社Neji Law<br>(東京都西東京市) | 完全な緩み止めと繰り返し使用が可能な締結制御性ねじ締結体「L/Rネジ・ファミリー」の事業化                       |
| 健康福祉工学会<br>(横浜市青葉区)       | 転倒防止用車椅子自動ブレーキシステム  |
| ブランドゥーアイ株式会社<br>(川崎市高津区)  | ～壁面を活用してビジネスを効率よく・生活を豊かにするプロジェクト～<br>壁面に繰り返し貼れる両面テープ+ライティングシートの市場展開 |
| 株式会社テクノエクセル<br>(東京都港区)    | IP Value Up scheme  |

